



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月30日

上場会社名 株式会社 コア

上場取引所 東

コード番号 2359 URL <http://www.core.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 松浪 正信

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 最高財務責任者 (氏名) 市川 卓

TEL 03-3795-5111

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	9,536	6.3	476	12.2	484	4.6	294	13.1
29年3月期第2四半期	8,970	0.2	424	305.1	463	250.2	338	290.2

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 296百万円 (9.2%) 29年3月期第2四半期 326百万円 (793.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	20.95	20.92
29年3月期第2四半期	24.28	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	15,790	8,619	54.6
29年3月期	16,061	8,527	53.1

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 8,626百万円 29年3月期 8,535百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				20.00	20.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	8.4	1,300	12.2	1,300	6.0	880	9.5	62.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	14,834,580 株	29年3月期	14,834,580 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	762,122 株	29年3月期	807,022 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	14,049,120 株	29年3月期2Q	13,947,743 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的で有ると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の我が国経済は、海外経済の回復による輸出の増加や内需の底堅い持ち直しを背景に回復基調にはあるものの、米国の政策運営やアジア情勢の動向への懸念から、企業活動は依然慎重な状況が続いております。

情報サービス産業においては、世界的なICT（情報通信技術）需要の拡大を受け、AI（人工知能）・IoT（Internet of Things）等の成長分野に対する企業投資は堅調に推移しており、ITベンダーには変化する時代の要請に即応した柔軟な対応が引き続き求められております。

このような状況の下、当社グループは、重要戦略として設定した重点推進6分野（車載、環境、医療、社会基盤、農業、クラウド）の「深堀り」を進めてまいりました。また、全国展開のスケールメリットを活かして「横ぐし」を進めていくコアビジネスでは、GNSS（Global Navigation Satellite System）、メディアソリューションをはじめとした自社の特化技術への投資を加速させるとともに、官公庁・自治体ソリューションの全国展開、医療分野におけるソリューション提案を積極的に推進してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は9,536百万円（前年同四半期比6.3%増）、営業利益は476百万円（同12.2%増）、経常利益は484百万円（同4.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は294百万円（同13.1%減）となりました。

セグメント別の事業の状況は次のとおりです。

[セグメント情報に関する定性的情報等]

	売上高							
	S I ビジネス		ソリューション ビジネス		その他		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	6,148	△5.5	3,350	38.1	36	9.2	9,536	6.3
29年3月期第2四半期	6,509	△7.7	2,426	29.0	33	74.7	8,970	0.2
(参考)29年3月期	13,264		6,059		55		19,379	

	営業利益							
	S I ビジネス		ソリューション ビジネス		その他		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	98	△62.2	362	151.8	15	△20.3	476	12.2
29年3月期第2四半期	261	△1.2	143	—	19	268.7	424	305.1
(参考)29年3月期	628		502		26		1,158	

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、売電事業及び農業事業であります。

2 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

3 パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

< S I ビジネス >

営業活動による新たな受託型開発の受注が下支えとなったものの、金融関連分野における大型案件のピークアウトに伴う業務量の縮小を補うには至らず、売上が減少しました。

この結果、売上高は6,148百万円（前年同四半期比5.5%減）、営業利益は98百万円（同62.2%減）となりました。

< ソリューションビジネス >

自社の特化技術に対する開発投資を加速させるとともに、全国規模でのソリューション提案を積極的に推進し、主に次世代車載システム、メディア、医療関連のビジネスが伸長しました。

この結果、売上高は3,350百万円（前年同四半期比38.1%増）、営業利益は362百万円（同151.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ165百万円減少し、7,295百万円となりました。これは、仕掛品が306百万円、その他に含まれている工事未収入金が319百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が895百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ105百万円減少し、8,495百万円となりました。これは、無形固定資産が53百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は270百万円減少し、15,790百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ331百万円減少し、5,088百万円となりました。これは、短期借入金327百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ31百万円減少し、2,082百万円となりました。これは、長期借入金68百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は362百万円減少し、7,171百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ92百万円増加し、8,619百万円となりました。これは、配当金の支払284百万円がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益が294百万円、自己株式が33百万円減少となったことなどによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ36百万円増加し、1,705百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は、744百万円(前年同四半期比288百万円増加)となりました。これは、たな卸資産の増加による支出が342百万円ありましたが、税金等調整前四半期純利益が475百万円、売上債権の減少による収入が593百万円あったことなどによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は、159百万円(前年同四半期比67百万円減少)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が89百万円、投資有価証券の取得による支出が50百万円あったことなどによるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の減少は、647百万円(前年同四半期比347百万円減少)となりました。これは、長期借入金の返済による支出が378百万円、配当金の支払が284百万円あったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年4月26日に公表しました通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,693,279	1,725,268
受取手形及び売掛金	4,248,270	3,352,756
商品及び製品	196,825	228,786
仕掛品	722,949	1,029,623
原材料及び貯蔵品	51,292	54,731
繰延税金資産	324,914	314,856
その他	225,602	591,450
貸倒引当金	△2,095	△2,073
流動資産合計	7,461,039	7,295,400
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,759,137	1,729,182
土地	3,820,951	3,820,951
その他(純額)	483,922	501,185
有形固定資産合計	6,064,011	6,051,318
無形固定資産		
のれん	204,768	182,828
その他	360,502	328,659
無形固定資産合計	565,270	511,488
投資その他の資産	1,971,398	1,932,714
固定資産合計	8,600,680	8,495,521
資産合計	16,061,720	15,790,922
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,467,647	1,351,019
短期借入金	2,135,512	1,807,981
未払法人税等	326,072	164,406
賞与引当金	701,908	668,905
受注損失引当金	45,214	58,537
製品保証引当金	4,838	2,937
その他	739,287	1,035,062
流動負債合計	5,420,480	5,088,849
固定負債		
長期借入金	1,343,203	1,274,510
リース債務	321,153	288,209
繰延税金負債	88,814	101,813
役員退職慰労引当金	181,689	181,689
退職給付に係る負債	26,317	29,401
資産除去債務	19,665	19,864
その他	132,672	186,788
固定負債合計	2,113,515	2,082,276
負債合計	7,533,996	7,171,126

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	152,412	152,558
利益剰余金	8,528,112	8,585,035
自己株式	△778,721	△744,869
株主資本合計	8,342,002	8,432,924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	180,588	182,246
為替換算調整勘定	13,275	11,485
その他の包括利益累計額合計	193,863	193,731
新株予約権	24,383	23,724
非支配株主持分	△32,525	△30,584
純資産合計	8,527,724	8,619,796
負債純資産合計	16,061,720	15,790,922

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
売上高	8,970,187	9,536,097
売上原価	7,057,323	7,458,279
売上総利益	1,912,864	2,077,817
販売費及び一般管理費	1,488,187	1,601,400
営業利益	424,677	476,417
営業外収益		
受取利息	114	109
受取配当金	20,923	13,844
持分法による投資利益	—	865
受取賃貸料	17,239	13,506
補助金収入	2,390	4,980
保険解約返戻金	9,095	496
その他	9,057	4,876
営業外収益合計	58,820	38,679
営業外費用		
支払利息	10,028	11,362
持分法による投資損失	702	—
賃貸収入原価	5,403	4,728
その他	3,771	14,067
営業外費用合計	19,906	30,159
経常利益	463,591	484,937
特別利益		
投資有価証券売却益	27,903	—
特別利益合計	27,903	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	588
会員権評価損	—	8,555
特別損失合計	—	9,143
税金等調整前四半期純利益	491,494	475,794
法人税、住民税及び事業税	154,058	148,307
法人税等調整額	1,821	31,099
法人税等合計	155,879	179,406
四半期純利益	335,614	296,387
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,031	2,109
親会社株主に帰属する四半期純利益	338,646	294,278

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	335,614	296,387
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,721	1,127
繰延ヘッジ損益	△18,158	—
為替換算調整勘定	△3,654	△141
持分法適用会社に対する持分相当額	△31,184	△1,159
その他の包括利益合計	△9,275	△173
四半期包括利益	326,339	296,214
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	330,576	294,151
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,237	2,062

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	491,494	475,794
減価償却費	176,669	168,635
のれん償却額	—	21,939
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,650	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	17,662	△43,436
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△67	13,323
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△2,824	△1,900
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△3,000	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△46	353
持分法による投資損益 (△は益)	702	△865
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	588
投資有価証券売却損益 (△は益)	△27,903	—
会員権評価損	—	8,555
受取利息及び受取配当金	△21,037	△13,954
支払利息	10,028	11,362
受取賃貸料	△17,239	△13,506
賃貸費用	5,403	4,728
保険解約返戻金	△9,095	△496
売上債権の増減額 (△は増加)	582,317	593,673
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△430,190	△342,074
営業債務の増減額 (△は減少)	△290,839	23,344
前受金の増減額 (△は減少)	184,121	179,824
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2,822	△32,254
その他	△17,813	△22,327
小計	642,870	1,031,306
利息及び配当金の受取額	23,146	13,164
保険解約返戻金の受取額	9,095	496
利息の支払額	△10,028	△11,362
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△209,397	△289,093
営業活動によるキャッシュ・フロー	455,686	744,511
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	5,000
有形固定資産の取得による支出	△82,993	△89,891
無形固定資産の取得による支出	△77,030	△37,861
投資有価証券の取得による支出	△8,876	△50,000
投資有価証券の売却による収入	89,031	—
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△818	1,603
投資不動産の賃貸による収入	16,448	14,046
投資不動産の賃貸による支出	△1,736	△2,270
預り保証金の返還による支出	△26,220	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92,195	△159,374
財務活動によるキャッシュ・フロー		

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
短期借入金の純増減額 (△は減少)	181,700	△167,500
長期借入れによる収入	—	150,000
長期借入金の返済による支出	△232,056	△378,724
リース債務の返済による支出	△30,103	△32,943
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	0
自己株式の売却による収入	64,584	65,737
配当金の支払額	△284,197	△284,197
非支配株主への配当金の支払額	△165	△277
財務活動によるキャッシュ・フロー	△300,236	△647,903
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,229	△145
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	61,024	△62,912
現金及び現金同等物の期首残高	1,502,828	1,668,279
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	99,902
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,563,852	1,705,268

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)4
	SIビジネス	ソリューション ビジネス	計			
売上高						
外部顧客への売上高	6,509,490	2,426,830	8,936,321	33,866	—	8,970,187
セグメント間の内部 売上高又は振替高	362	58,524	58,887	8,269	△67,157	—
計	6,509,852	2,485,355	8,995,208	42,135	△67,157	8,970,187
セグメント利益	261,562	143,811	405,373	19,303	—	424,677

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及び売電事業であります。

2 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

3 調整額は、セグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)4
	SIビジネス	ソリューション ビジネス	計			
売上高						
外部顧客への売上高	6,148,448	3,350,671	9,499,120	36,977	—	9,536,097
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,771	47,356	50,127	8,284	△58,412	—
計	6,151,219	3,398,028	9,549,248	45,261	△58,412	9,536,097
セグメント利益	98,976	362,060	461,036	15,380	—	476,417

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、売電事業及び農業事業であります。

2 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

3 調整額は、セグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。